

理数学生応援プロジェクト「能動的学習意欲を持つ理数学生の発掘と育成
プログラム」特別講演会

- ・ 講演題目：「数学・社会・人間－考える葦－」
- ・ 講演日時：2011年11月30日（水）16:20 - 17:50
- ・ 講演会場：「数理・自然情報合同研究室」（A棟4F西端）
- ・ 講師： 河野 敬雄 氏（京都大学名誉教授）
- ・ 対象： 学部生，大学院生，教員，一般
- ・ 講演概要：ルネッサンスと産業革命以降の科学技術の発展は人々の生活を一変させた。便利さ，快適さと引き換えにさまざまな危険と不安を日々受け入れざるを得なくなっている。福島原発事故とその後の対応はその典型である。とはいえ，これらの困難を克服する手だてを考えるのもまた科学技術であり，それを担う我々自身であることを忘れてはならない。本講演では科学技術を認識し社会に適用してゆくための基礎にある論理と数理構造に焦点をあてて解説する。受講者には数学の知識を要請はしないが，論理的思考と社会問題に関する旺盛な問題意識を持っていることが望ましい。
- ・ 世話人から一言：河野先生は，学生時代を京都大学理学部数学科で過ごされましたが，数学研究に留まることなく，最近では数学と関わる様々な分野の問題にも取り組んでおられます。信州大学で講演する機会に，参加者とのコミュニケーションにも心掛けたいと言っておられます。質疑応答の時間も確保しますので，気軽に発言して話題を広げてもらえれば有意義な集いになると考えております。

企画担当：数理・自然情報科学科
世話人： 井上和行 栗林勝彦